

# 「外国人雇用状況」の届出状況(平成28年10月末現在) 【概要版】

## 1 外国人労働者の状況

### 労働者全体の状況について

- 外国人労働者数は3,630人。  
前年同期比で544人(17.6%)増加。

#### ○ 国籍別の状況

- ・中国 1,620人(全体の44.6%) [前年同期比49人(2.9%)減少]
- ・ベトナム 819人(同22.6%) [同360人(78.4%)増加]
- ・フィリピン 381人(同10.5%) [同75人(24.5%)増加]

#### ○ 在留資格別の状況

- ・技能実習生 2,336人(全体の64.4%) [前年同期比17.7%増加]
- ・身分に基づく在留資格 659人(同18.2%) [同14.4%増加]
- ・専門的・技術的分野 312人(同8.6%) [同16.9%増加]
- ・技能実習生の構成比は、全国における構成比と比べると高い。

#### ○ 地域別の状況

- ・徳島地域 1,414人(全体の39.0%) [前年同期比17.0%増加]
- ・鳴門地域 712人(同19.6%) [同20.9%増加]
- ・吉野川地域 526人(同14.5%) [同14.8%減少]

#### ○ 事業所規模別の状況

- ・「30人未満事業所」が最も多く、外国人労働者全体の50.7%を占めている。
- ・「30人未満事業所」の構成比は、全国における構成比と比べると高い。

## 2 事業所の状況

### 事業所全体の状況について

- ・ 外国人を雇用している事業所は781か所。  
前年同期比で95か所(13.8%)増加。

#### ○ 地域別の状況

- ・ 徳島地域 319か所(全体の40.8%) [前年同期比16.4%増加]
- ・ 鳴門地域 185か所(同23.7%) [同 14.2%増加]
- ・ 吉野川地域 97か所(同12.4%) [同 6.6%増加]

#### ○ 事業所規模別の状況

- ・ 「30人未満事業所」が最も多く、事業所全体の68.8%を占めている。
- ・ 「30人未満事業所」の構成比は、全国における構成比と比べると高い。

## 3 産業別の状況

- ・ 外国人労働者が就労している業種、外国人労働者を雇用する事業所数ともに、製造業が最も多い。
- ・ 製造業に就労している外国人労働者は、外国人労働者数全体の49.2%  
外国人労働者を雇用する製造業の事業所は、事業所全体の34.7%
- ・ 産業別構成比は最近3年間ほとんど変わっていない。
- ・ 製造業、農業・林業の構成比は、全国における構成比に比べると高い。

## 4 派遣・請負の状況

- ・ 外国人労働者を雇用している事業所のうち、労働者派遣・請負事業を行っている事業所数  
・ 45か所(事業所全体の5.8%)
- ・ 労働者派遣・請負事業を行っている事業所に就労している外国人労働者数  
・ 239人(外国人労働者全体の6.6%)